

統括支部長 各位  
支 部 長 各位

東京都社会保険労務士会  
会 長 寺 田 晃  
( 公印省略 )

令和 6 年度労務管理地方研修会の会員への周知について (依頼)

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は当会の事業運営につきまして、格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、関東甲信越地域協議会主催令和 6 年度労務管理地方研修会が下記のとおり開催されることになりました。

つきましては、より多くの会員にご参加いただきたく、貴支部会員の皆様への周知を賜りますようご協力をお願い申し上げます。

なお、本会では、会員への周知につきまして、開催案内をホームページ会員サイトに掲載及び会報 1 月号に同封することとしていることを申し添えます。

記

1 日 時

令和 7 年 3 月 7 日 (金) 13 時 30 分から 17 時

2 開催方法

オンライン配信 (Z o o m ウェビナー)

3 研修会内容 (別紙参照)

第 1 部 基調講演 (13 時 40 分～15 時 40 分)

テーマ：キャリア自律と学び方改革

講 師：ピープルファクター・コンサルティング代表

高橋 俊介 氏

第2部 会員発表（15時50分～16時50分）

テーマ：社労士が業界特化をするために必要なこと

～いつまでも「必要とされる存在」と思われるために必要な心構え～

講師：山梨県社会保険労務士会会員、行政書士

三井 倫実 氏

4 受講料

無 料

5 申込方法（WEB申込のみ）

下記URL又は右記QRコードから必要事項をご記入のうえお申込みください。

申込 Google フォーム

<https://forms.gle/jLuYGPqLxqUPTdNH6>



6 締 切

令和7年1月31日（金） 17時まで

【お問い合わせ先】

東京都社会保険労務士会総務課

TEL:03-5289-0751 E-Mail:[soumuka@tokyosr.jp](mailto:soumuka@tokyosr.jp)

# 関東甲信越地域協議会令和6年度労務管理地方研修会 開催案内

1 日 時 令和7年3月7日(金) 13時30分から17時

2 開催方法 オンライン配信(Zoomウェビナー)

3 研修会内容(裏面参照)

【第1部】基調講演 13:40~15:40

テ ー マ : キャリア自律と学び方改革

講 師 : 高橋 俊介 氏

ピープルファクター・コンサルティング代表

【第2部】会員発表 15:50~16:50

テ ー マ : 社労士が業界特化をするために必要なこと

~いつまでも「必要とされる存在」と思われるために必要な心構え~

講 師 : 三井 倫実 氏

山梨県社会保険労務士会会員、行政書士

4 受講料 無 料

5 申込方法(Web申込のみ)

下記URL又は右記QRコードから必要事項をご記入のうえお申し込みください。

申込 Google フォーム <https://forms.gle/jLuYGPqLxqUPTdNH6>



6 締 切 令和7年1月31日(金)17時までにお申し込みください。

お申し込み時のメールアドレス宛に以下の内容をご連絡いたします(2月中予定)

①参加URL ②配付資料URL ③受講の手順 ④接続テスト日時

## ※ 注意事項

- (1) 通信環境による視聴不良、パケット超過等につきましては、責任を負いかねますので予めご了承ください。
- (2) WEB参加方法等につきましては、「受講の手順」で事前にご準備ください。
- (3) 日時になりましたらご参加ください。(開始時刻の約1時間前から入室可能です)
- (4) 研修中は以下の事項を禁止としています。
  - ① 講義資料を無断でSNSなどに共有すること、別のサイトにアップロードすること。
  - ② Zoomによる講義のミーティングIDやパスワードを他人と共有すること。
  - ③ 講義内容を録音・録画し、それを公開すること。

【お問い合わせ先】 東京都社会保険労務士会事務局(担当:総務課)

TEL:03-5289-0751 mail:[soumuka@tokyosr.jp](mailto:soumuka@tokyosr.jp)

## 基調講演・会員発表(LIVE)

【第1部】 基調講演：13:40～15:40

テーマ：キャリア自律と学び方改革

講師：高橋 俊介 氏

ピープルファクター・コンサルティング代表

【要旨】

人的資本経営の基本的要件の一つにはキャリア自律にある。そのキャリア自律も現代のように変化が激しく将来予測が難しい時代には、その時代に合った考え方、基本がある。

慶応キャリアラボでの長年の調査研究の結果からも、長期的目標からの逆算による計画的キャリアデザインは非現実的であることが明らかだ。

今大事なのは自分らしく主体的に仕事をする習慣、自ら自分のために自己投資し学習する習慣、日常からネットワークを構築しチャンスと呼び込む習慣である。その中でも学びが受け身になりがちな日本で学びの主体性はリスキリングのためにも必須である。主体的な学びの三つの層とは何か、どういう学び方が大事なのかについて解説する。

【第2部】 会員発表 15:50～16:50

テーマ：社労士が業界特化をするために必要なこと  
～いつまでも「必要とされる存在」と思われるために必要な心構え～

講師：三井 倫実 氏

山梨県社会保険労務士会会員、行政書士

【要旨】

数年前から、デジタル化が叫ばれており、社会保険や労働保険の手続きも電子申請で何でもできるようになり、社労士に依頼しなくてもそれらの手続きはシステムを用いれば簡単にできるようになっています。

そのような時代でも、ある業界ではだれにも負けないと胸を張れる知識があれば、例えデジタル化の波に乗り遅れようと「必要とされる」存在でいられると思います。

今回の研修でお伝えすることは、その業界に精通するためのノウハウではなく、ある意味精神論かもしれません。我々、専門家がいつまでも「必要とされる存在」でいられるためにどのようなマインドで知識を身につければいいのかを私なりに培った経験で皆様にお伝えできたらと思います。